

劣化したコンクリート下地を補修し、美しく生まれ変わらせることができます。



建物の軀は主に鉄筋とコンクリートで作られています。鉄の酸性とコンクリートのアルカリ性が中和することにより耐久性を高める事が可能ですが、年数が経過するとコンクリートの収縮によりひび割れが発生したり、内部の鉄筋が錆びてコンクリートを欠落するといった現象が発生します。

劣化したコンクリート下地を放置しておくと、ひび割れから汚れや雨水が浸入し、建物の寿命を縮める原因となります。

ただ補修するだけでなく美しく生まれ変わらせることが可能になりました。

弊社では独自の工法で様々な補修工事を実現しています。

吹き付け下地

コンクリート下地を補修し、吹き付け工事を施工することにより全く違った表情へと変身させることができます。

タイル下地

補修したコンクリート下地にタイルを張り付け、タイルならではの質感を実現します。

クロス下地

コンクリート風合いから全く違った柔らかい印象のクロス下地にすることもできます。

塗装下地

表面を塗装することによりコンクリートのたくましさをうまく活かすことができます。



BEFORE



AFTER

適用部位	適用下地	適用仕上げ	標準調合	塗厚	
				施行可能範囲	JIS 規定範囲*
内・外壁、 内・外床、 天井	コンクリート、 モルタル、PC 板、 ALC パネル	クロス、塗料、 仕上塗料、P タイル、 タイルカーペット、塗床	清水 約 7ℓ	1 ~ 2mm	1 ~ 3mm

* : JIS A 6916 C-2 に規定されている範囲